

新型コロナウイルス感染症対応でお世話になった医療機関の皆様へ御礼

令和2年11月27日当院にて発生しましたCovid-19クラスターに対する治療では、多くの急性期医療機関の皆様にご多大のお世話になりました。心より感謝致します。

当院での陽性患者様は75名であり、当院で治療が困難であった中等症・重症を呈する患者様37名を以下の医療機関様（表1）で転院治療頂きました。

軽症・中等症の陽性患者様38名は当院にて治療させて頂きました。

多くの患者様は当院へ御紹介頂いた急性期病院での転院治療を希望されましたが、東京都の病床がひっ迫する中、希望病床にお願いすることができず、誠に申し訳ありませんでした。転院医療機関は、練馬区保健所と東京都転院連携の御協力と御指導に従い、決定させて頂きました。

当院が所在する練馬区内の医療機関では37名中15名(40.5%)を転院治療頂きました。多くの患者様を緊急転院治療頂きました練馬光が丘病院、順天堂大学医学部附属練馬病院には心より感謝致します。

また、当院が所在する二次医療圏である区西北部医療圏（豊島区、北区、板橋区、練馬区）での転院治療は37名中18名(48.6%)でした。半数以上の患者様を二次医療圏以外の医療機関が転院治療対応して頂きました。その中で、特に多くの緊急治療に対応して頂きました東京都保健医療公社大久保病院に心より感謝致します。

当院から転院した陽性患者様は、急性期治療後に回復期リハビリテーション治療目的で迅速に当院にお戻り頂きました。

令和3年1月15日にはクラスター終息宣言を出せて、病院機能を再開させて頂きました。現在は、患者様の居住地に関わらず、新型コロナウイルス感染急性期治療後に回復期リハビリテーション治療を必要とする患者様を積極的に引き受けております。リハビリテーション治療を必要とする患者様がおられましたら、ご連絡下さい。

迅速に対応させて頂きます。

当院の引き受け基準は、濃厚接触の看護・介護とリハビリテーション治療を行いますので、以下の基準（ねりま基準）にさせて頂きます。

1. 呼吸器症状のない場合：

PCR 陽性検査日後 14 日以降で PCR 陰性化した患者様

2. 呼吸器症状のある場合：

PCR 陽性検査日後 20 日以降で PCR 陰性化した患者様

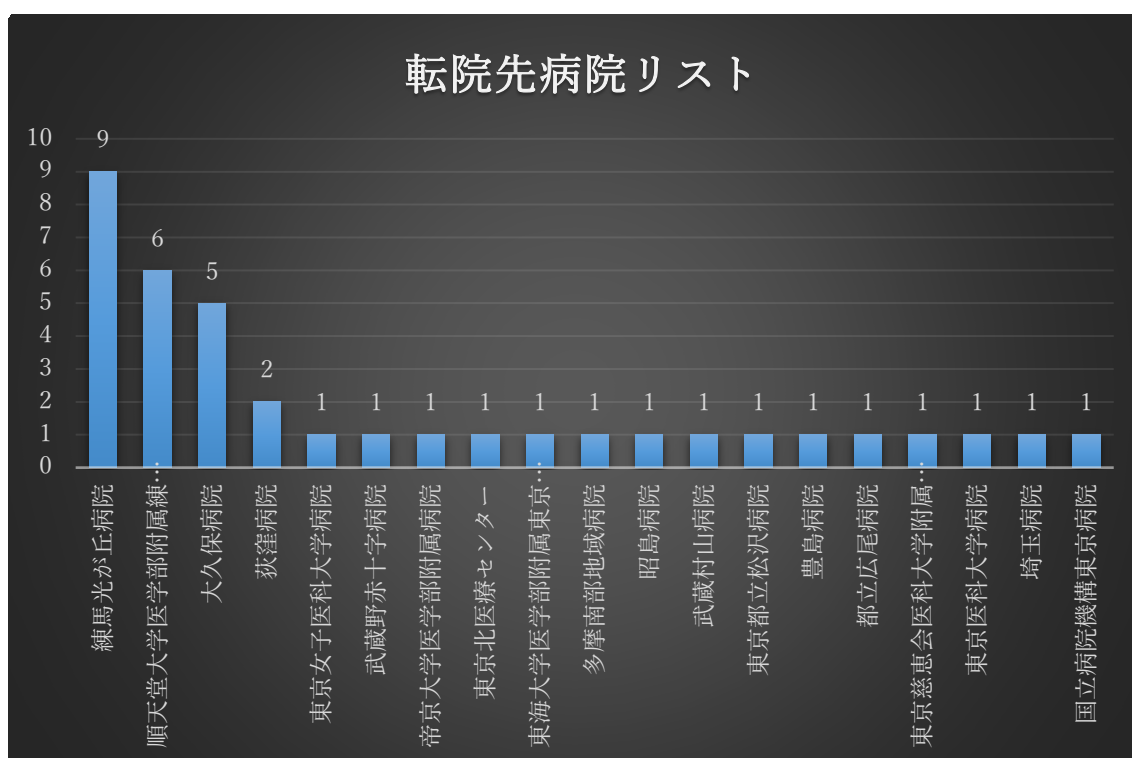
3. PCR 陽性が持続する場合：

現在はお引き受けできません

当院では多くの PCR 陽性が持続する患者様を治療中です

今後、PCR 持続陽性枠が空きましたら、検討させていただきます

当院がお役に立てることがありましたら、お気軽にご連絡ください。
この度は、本当にありがとうございました。



令和 3 年 1 月 22 日

大泉学園複合施設(ねりま健育会病院/ライフサポートねりま)

院長/施設長 酒向正春